

## ICOP I.T.G.株式会社

技術分野

電気・電子・光学

技術キーワード

組込みボード、レガシー・サポート、長期安定供給

所在地	[本社] 千101-0021 東京都千代田区外神田 6-16-9 8F				
資本金	1,000万円	従業員数	5名	設立年(西暦)	2002年
主要事業	組込みボードの設計開発販売				
Webサイト	http://www.icop.co.jp/				
連絡先(部署・氏名)	営業部 中谷 大介				
TEL	03-3831-6666	Eメール	Walter_nakatani@icop.co.jp		
得意な技術・製品	産業用 x86 組込みボード、パネル PC、小型 PC				
得意な顧客・市場分野	FA、IoT				
生産拠点・研究体制	台湾				
特記事項(取得資格・認証等)					

## PR 詳細

## x86組込みボード/CPUの生産終了で **お困り** ではありませんか?

ISA, IDE, PCI, DOS, Windows CE6, WEC7, WES2009/7, QNX6、まだまだ継続サポートします

Atom や Geode プロセッサの生産終了(EOL)が近づくとつれ、産業オートメーション・システムの提供者とそのユーザは、多くの課題に直面することになります。置き換えをしなければ、これら生産停止になるプロセッサは、ハードウェアの変更を必要とさせるだけでなく、もっと重要であるソフトウェアの変更をも必要とさせます。

- レガシー・サポートを考慮して開発されている新しい世代の CPU はとても少ないです。
- 外部 I/O チップによってレガシー I/O をサポートする選択もありますが、CPU に対して直接に設計されたレガシー・サポート・ソリューションを除き、BIOS とソフトウェアの非互換問題を防ぐことはできません。

ICOP は、産業が直面するこれらの困難を深く理解し、x86 構造の CPU である自社ブランド Vortex86 ソリューションを使った多くのフォーム・ファクタ (ISA, 3.5, PC/104, ETX, Q7, COM Express など) を用意しています。ICOP の VortexDX3 CPU ボードは、生産の停止が迫るプロッサ向けのドロップ・イン(置換だけで動作するような)・ソリューションです。



\* 最新の VEX2 CPU の供給期間は **2028 年**までを予定